

V 令和7年度 保健事業計画

1 保健医療課事業

(1) 指定難病等対策事業

事業名	事業内容	事業計画
療養扶助費支給事業	指定難病患者、特定疾患患者及び小児慢性特定疾病児童等に対する療養扶助費の支給	随時
難病患者介護家族リフレッシュ事業	難病患者介護家族の負担を軽減するため、滞在型訪問看護及び就学校への登下校時や在校時の医療的ケアにおける看護料の補助	随時
小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	小児慢性特定疾病児童等に対する車いすや特殊寝台等の日常生活用具の給付	随時
骨髄移植ドナー支援事業	骨髄バンク事業における骨髄等提供者及びその提供者が勤務する事業所に対する奨励金の支給	随時

(2) 看護師等確保事業

事業名	事業内容	事業計画
看護師実務研修	医療機関に勤務していない看護師等に対する基礎的な知識・技術についての研修	5回
看護職員修学資金貸与事業	看護師養成所等に入学又は在学し、卒業後、看護師または助産師として市内民間医療機関に就職する意思を有する者に対し、修学資金を貸与し、一定の条件を満たした場合に貸与した修学資金の返還を免除する。令和4年度から継続分のみとし、新規募集は中止。継続分の貸与は令和6年度で終了。	返還、返還猶予、返還免除の審査・決定
民間病院等看護職員修学資金貸与事業費補助金交付事業	市内民間医療機関が実施している看護職員修学資金貸与事業において、返済の免除により当該医療機関が被る損失の一部を補助金の交付によって支援する。	随時

(3) 公害保健事業

事業名	事業内容	事業計画
補償給付	医療費・障害補償費等の給付 法律(負担金) 条例(納付金) 認定更新・等級見直しに関する事務	被認定者 326人 (令和7年4月1日)
福祉事業	呼吸機能訓練教室	年7回
	家庭療養指導	通年
予防事業	ぜん息児水泳教室	年20回
	ぜん息・COPD講演会	1回
	ピークフローメーター貸与事業	随時

2 健康政策課事業

(1) 健康づくり推進事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
健康づくり推進協議会	関係機関代表者、学識経験者等から保健事業の計画作成、企画及び運営に関する意見や助言を受ける	年2回

(2) 健康ふじ21計画推進事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
健康ふじ21計画Ⅲの推進	「健康ふじ21計画Ⅲ」の推進、評価	事務局会議 年2回
健康ふじ21計画Ⅳの策定	「健康ふじ21計画Ⅳ」の策定検討	策定会議 年6回

(3) 市民健康行動支援事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
ふじ健康ポイント事業	ウォーキングを中心とした健康づくりを推奨するアプリ提供を行い、歩数等に応じたポイントを付与し、毎月規定のポイントに到達した市民に抽選でインセンティブを付与する事業	随時
健康教育	運動講座	9回
	糖尿病予防講座	4回
	その他の健康教育	随時
健康相談	市民健康相談 市民栄養相談	随時
	その他の健康相談	随時
訪問指導	糖尿病性腎症等重症化予防のための受診勧奨及び保健指導	400人

(4) 歯科保健（8020推進事業）

事業名	事業内容及び方法	事業計画
歯周病検診（個別）	20・30・40・50・60・70歳を対象に歯周病検診	7月～12月 1,260人
歯と口の健康週間事業	歯と口の健康についての普及啓発事業の実施	6月4日～10日
	歯っぴい健口フェスタの開催	6月8日
住民歯科会議	歯科保健に関する施策を効果的に推進するため、実態把握、計画・計画推進施策の協議	2回

(5) 自殺対策事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
自殺対策推進会議	自殺対策を推進するため、関係機関代表者等における自殺対策計画の策定等に関する審議	1回
自殺対策庁内連絡会 (ワーキンググループ会議)	庁内各関係課の密接な連携と協力により自殺対策の推進を図るため、情報交換や連携、自殺対策計画の策定等について協議・検討する	1回 (1回)
こころのゲートキーパー 研修会	悩んでいる人に気づき声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ見守る「こころのゲートキーパー」を養成するための研修	2回予定 その他随時
ストレス相談	公認心理師による 仕事・人間関係・家族関係等のストレスに関する相談	18回 予定
うつ病家族講座	うつ病またはうつ状態にある患者の家族等を対象に講話や同士の交流を行う	1回
こころの健康講演会	こころの健康づくりや精神疾患に関する講演会	1回
SOSの出し方講座	市保健師または職員による、中学生を対象とした様々な困難やストレスへの対処方法を身に付けるための講座	随時
自殺対策全庁研修会	市の職員が自殺の現状や相談窓口業務等について学び、支援が必要な市民に対し適切な対応が取れるための研修	1回
災害時こころのケア研修	被災者のメンタルヘルス支援が適切に行えるよう、災害支援に従事する市職員や関係者に対する災害時のこころのケアに関する研修	1回
普及啓発事業	横断幕・懸垂幕掲示、パネル展示 等 メンタルチェックシステム「こころの体温計」	9月自殺予防週間 3月自殺対策強化月間

(6) 各種検(健)診事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画	
各種検(健)診	生活保護受給者等健康診査	個別	150人
	肝炎ウイルス検診	個別	1,047人
		集団	121人
	胃部エックス線検診	個別	250人
		集団	690人
	胃内視鏡検診	個別	2,080人
	胃がんリスク検診	個別	640人
		集団	50人
	大腸がん検診	個別	8,880人
		集団	4,495人

肺がん検診	38 歳以上 胸部エックス線直接撮影(アスベスト関連疾患検診含) 65 歳以上は結核健康診断と同時に実施 喀痰検査対象: 50 歳以上で喫煙指数(1 日の本数×年数)600 以上の者 (集団検診(検診車による市内巡回、セレクトがん検診))	集団	8,630 人
子宮がん検診	20 歳以上 頸部がん(子宮分泌物の細胞診検査) 40 歳以上 体部がん(子宮内膜細胞診検査(有症状者他)) 31・36・41 歳 HPV 検査(頸部細胞診検査と同時に実施) (市内医療機関及び委託医療機関、セレクトがん検診) ※無料クーポンを含む	個別	8,020 人
		集団	1,735 人
乳がん検診	40 歳以上 マンモグラフィ(乳房エックス線検査) (市内医療機関及び委託医療機関、セレクトがん検診) ※無料クーポンを含む	個別	3,390 人
		集団	2,120 人
前立腺がん検診	50 歳以上の男性 血液検査による、前立腺腫瘍マーカー P S A 値の測定 (市内医療機関及び委託医療機関)(単独・健康診査と同時に)	個別	5,545 人
		集団	360 人

(7) 結核予防事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
結核健康診断	65 歳以上 胸部エックス線直接撮影 (集団検診(検診車による巡回、セレクトがん検診))	集団 6,925 人

(8) 予防接種事業

		予防接種	対象年齢		標準的な接種時期	事業計画
集団接種	乳児	BCG	1 歳に達するまで BCG の直接接種(1 回)		5 か月～8 か月	33 回
個別接種	乳幼児・児童・生徒	5 種混合 ・ジフテリア ・百日咳 ・破傷風 ・ポリオ ・ヒブ	1 期初回 1 期追加	2 か月から 7 歳 6 か月に至るまで 1 期初回: 20 日から 56 日の間隔をあけて 3 回接種 1 期追加: 初回終了後 6 か月以上の間隔をあけて 1 回接種	1 期初回 2 か月～7 か月に達するまで 1 期追加 初回(3 回)終了後 6 か月～18 か月の間 計 4 回	実施医療機関 通 年
		2 種混合 ・ジフテリア ・破傷風	2 期	11 歳から 13 歳未満 3 種混合予防接種の追加接種	11 歳	
		MR (麻しん・風しん)	1 期	1 歳～2 歳に至るまで	できるだけ早期	
			2 期	5 歳～7 歳未満の年長児	年長児	
		日本脳炎	1 期初回	6 か月から 7 歳 6 か月に至るまで	1 期初回: 1 週間から 4 週間の間隔をあけて 2 回 1 期追加: 初回終了後 1 年間あける 計 3 回	
			1 期追加	※特例措置 平成 20 年 4 月 1 日以前生まれの 20 歳未満		
			2 期	9 歳以上 13 歳未満	2 期: 1 回	
		ヒブ	2 か月～5 歳に至るまで 初回 3 回 追加 1 回 計 4 回		2 か月～7 か月未満	
		小児用肺炎球菌	2 か月～5 歳に至るまで 初回 3 回 追加 1 回 計 4 回		2 か月～7 か月未満	
		子宮頸がん予防(HPV)	12 歳になる年度の初日から 16 歳となる年度の末日までの間にある女子		13 歳になる年度(中学 1 年生相当)の女子	
			平成 9 年度から平成 20 年度生まれの接種未完了の女性(令和 7 年度限りの特例措置)			

	成人	水痘	1 歳～3 歳未満 2 回	1 歳～3 歳未満	実施医療機関 通 年
		B型肝炎	1 歳未満 3 回	2 か月～9 か月に至る まで	
		風しん（MR）	S37.4.2～S54.4.1 生まれの男性に風しん抗体 検査を実施し、抗体価の低い人を対象に接種	H31.4.1～R7.2.28	
	高齢者	高齢者肺炎球菌	満 65 歳の人 60～65 歳未満で、予防接種法で定められている人	65 歳	
		带状疱疹	年度内に 65 歳、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、95 歳、100 歳に到達する人 60～65 歳未満で、予防接種法で定められている人 年度内に満 100 歳以上になる者（7 年度限り）	65 歳	
		高齢者 インフルエンザ	満 65 歳以上の人 60 歳～65 歳未満で、予防接種法で定められている人 （心臓、じん臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる 免疫の機能に障害が有り、予防接種法の該当事項を満たす人）	実施期間(10 月～2 月) 1 回のみ 医療機関に一部自己 負担 1,650 円(税込) を支払う	実施医療機関 10 月～2 月
		新型コロナ	満 65 歳以上の人 60 歳～65 歳未満で、予防接種法で定められている人 （心臓、じん臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる 免疫の機能に障害が有り、予防接種法の該当事項を満たす人）	実施期間(秋冬) 1 回のみ 医療機関に一部自己 負担を支払う	
	任意接種	こどもインフルエンザ	満 1 歳～高校 3 年生相当年齢までの人 1 歳～13 歳未満は 1 回 1,000 円を 2 回まで 助成 13 歳以上は 1 回 1,000 円の助成	実施期間(10 月～2 月) 医療機関に接種単価か ら 1,000 円を差し引い た額を支払う	
		おたふくかぜ	満 1 歳～年長児	接種 1 回につき 2,000 円を助成	実施医療機関 通 年
		大人の風しん	風しん抗体価が低い、妊娠を希望する女性とそ の同居者および抗体価が低い妊婦の同居者	風しんワクチン 4,000 円、またはMRワクチ ン 5,000 円を助成	実施医療機関 通 年
特別な理由による 任意予防接種		造血幹細胞移植その他の理由により定期予防接 種で接種した予防接種の効果が期待できないと 医師に判断された概ね 19 歳未満の者（予防接種 の種類により上限年齢は異なる）	再接種にかかる費用 を助成	実施医療機関 通 年	

（９）特定健康診査・特定保健指導事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
特定保健指導	特定健康診査受診者より対象者を抽出し、3 か月間の生活 習慣改善指導（動機づけ支援・積極的支援）を行う	特定保健指導 利用率 44.0%
CKD（慢性腎臓病）対策	富士市 CKD ネットワーク運営委員会を設置し、医療機関の 連携、保健指導体制の整備、早期発見のための健診受診率 の向上、市民への啓発、CKD 対策にかかわる者への研修な どについて検討し、推進する	運営委員会 2 回 研修会 1 回 講演会 1 回
糖尿病対策	富士市糖尿病ネットワーク運営委員会を設置し、医療機関 の連携、保健指導体制の整備、早期発見のための健診受診 率の向上、市民への啓発、糖尿病対策にかかわる者への研 修などについて検討し、推進する	運営委員会 2 回 研修会 1 回 講演会 1 回

3 地域保健課・こども家庭課事業

(1) 健康づくり推進事業

事業名		事業内容及び方法	事業計画
地区担当制の推進		保健師の人材確保と資質向上を図るとともに、地域活動と業務活動の連動による保健活動の展開を進める	保健師会議 2 回 研修会 1 回 地域担当会議 毎月
職域支援事業	ふじ職域健康リーダー事業	中小規模事業所を中心に設置拡充および育成支援し、地域職域保健の連携を強化する	情報提供 2 回 事業所訪問随時
	事業所への健康支援	従業員の健康づくりを進めるため、ふじ職域健康リーダーと連携して健康づくりを進める	事業所訪問・電話健康講座、相談健康ポイント勧奨
野菜摂取普及啓発活動		バランスの良い食習慣の確立を目指し、不足しがちな野菜摂取を意識した普及啓発を行う	年 80 回
健康・食育サポーター事業		健康・食育サポーターと健康に関する普及啓発を行う	研修会 1 回

(2) 健康増進事業

事業名		事業内容及び方法	事業計画
健康教育	がん共生セミナー	がんについて正しく知り、がんと診断されても家庭や地域、職場で支え合い、相談や支援が受けられる「がんとの共生」についての理解を深めてもらうため、セミナーを開催する	講演 3 回
	その他の健康教育	健康づくりや生活習慣病予防、救急法など各種団体・地域からの依頼により保健師・栄養士がおこなう	随時
健康相談	骨の健康相談	超音波による推定骨量測定と健康相談	年 86 回
	お出かけ健康相談	商業施設・イベント等の来所者、事業所の従業員などに簡易健康チェック・健康教育・相談を実施	随時
	富士市まちの保健室	まちづくりセンター・公会堂等に保健師が出向き、健康チェック・健康相談を実施	随時
	その他の健康相談	来所または電話による疾病や健康づくりのための日常生活等についての相談	随時
訪問指導		・療養上の保健指導が必要と認められる者及び家族等に対する保健指導 ・受診勧奨訪問	随時 350 人

(3) 地域支援事業

事業名	事業内容及び方法	事業計画
介護予防サポーター（運動）養成講座	介護予防の知識や技術の習得を図り、高齢者が歩いて通える運動教室の開催ができるサポーターを養成	4 回 現任研修 2 回
介護予防サポーター（栄養）養成講座	介護予防の知識や技術の習得を図り、高齢者が歩いて通える料理教室の開催ができるサポーターを養成	4 回
介護予防サポーター活動支援 ご近所さんの運動教室	専門職による活動支援 保健師・看護師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・歯科衛生士等	随時
介護予防サポーター交流会	介護予防サポーターの知識やスキル、意欲の向上を図り、教室の運営に関する連絡事項等の周知及び意見・要望等を収集	1 回
栄養満点教室	健康長寿のためのフレイル予防の講話で高齢期の栄養について学ぶ教室	3 会場各 2 回

(4) 母子保健事業

事業名		事業内容及び方法	事業計画
母 性	不妊・不育治療費補助事業	不妊・不育に悩む夫婦への経済的負担の軽減 (限度額 100 万円)	314 人
	母子健康手帳交付	母子健康手帳交付・妊産婦健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査受診票交付・妊婦保健指導・マタニティーキーホルダーの配布・セルフプランの作成	255 日
	はぐくむ FUJI 出産子育て応援事業	妊娠届出時の面接後、出産応援金妊婦 1 人につき 50,000 円支給、乳児家庭全戸訪問後、子育て応援金こども 1 人につき 50,000 円支給する経済支援と伴走型相談支援をする。	出産応援金 1,400 人 子育て応援金 1,450 人
	はぐくむ FUJI 物価高騰対策子育て応援金支給事業	物価高騰対策として 0～2 歳の子どもを養育する方へこども 1 人につき 20,000 円の経済支援を行う。	4,220 人
	妊婦健康診査	医療機関へ委託(基本健診 16 回、超音波検査 4 回、血液検査 1 回、血算検査 1 回、GBS 検査 1 回)	随時
	妊婦歯科健康診査	富士市歯科医師会へ委託(16～27 週の間に 1 回)	随時
	多胎妊婦健康診査	医療機関へ委託(基本健診 5 回)	随時
	新生児聴覚スクリーニング検査	医療機関へ委託(ABR 又は OAE) 1 回	随時
	産婦健康診査	医療機関へ委託(2 回)	随時
	妊産婦健康診査等補助金交付事業	協定外医療機関等で妊産婦健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査を受診したものに対して補助金を交付	随時
	特定妊婦等の妊産婦事業に係るタクシー乗車料金助成事業	妊産婦健康診査の受診及び産後ケア事業等を利用する特定妊婦等のタクシー乗車料金を助成することにより、産科医療機関等への移動に係る経済的負担の軽減を図る。	随時
	母子栄養食品支給事業	低所得で援助の必要な妊産婦と乳児に粉乳支給	随時
	産前産後サポート事業	助産師や子育て経験のある先輩ママが妊婦や子育て中の方の不安や悩みの相談を受ける。	3 会場 96 回
	多胎妊婦交流会	多胎妊娠の妊婦が多胎育児をイメージしながら安心して出産し、育児を行うことができるよう、多胎育児経験者との交流や専門職による相談等を行う。	3 回
	産後ケア事業	おおむね生後 1 年未満の赤ちゃんとも母が市内の産婦人科や助産所にて宿泊、日帰り及び訪問か日帰り 2 時間を利用し、心身のケアや保健指導や育児指導を受ける。 (各 7 日)	随時
	はぐくむ FUJI 家事育児サポート事業	妊娠中～産後 1 年未満の養育者が、市内事業者のサポートを 50 時間以内で利用できる。(多胎は 0～1 歳 100 時間、1-2 歳及び 2-3 歳は各 50 時間)	随時
	お母さんお父さん教室	初妊婦とその夫またはパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について、妊娠中と産後の食生活、母と子の歯の健康、赤ちゃんのお世話についての講義及び実習	24 回 (日曜 8 回含む)
	あったか子育て応援講座	子育て家庭に関心を持ち、挨拶や声かけを行うなど、子育て支援に参加する人を増やす。	600 人以上
	プレパパママと先輩パパママ交流会	プレパパママと先輩パパママ、地域の子育て支援者と交流を行い、安心して子育てできる地域をつくる。	13 会場 15 回

乳 児	未熟児養育医療	未熟児を対象に指定養育医療機関への入院治療に伴う医療費を助成する制度	随時
	乳 児 健 康 診 査	医療機関へ委託(1 か月児・4 か月児・10 か月児)	随時
	すくすく赤ちゃん講座 (ブックスタートふじ事業・富士ヒノキ製玩具贈呈事業)	生後6 か月児と保護者への保健指導と育児支援 絵本の紹介と絵本の読み聞かせ及び配本 富士ヒノキ製木のおもちゃの配布	30 回
	離乳食講習会	離乳期別の月齢に合わせた講話と試食及び個別相談 オンライン配信を行う	36 回
	乳幼児の健康・栄養相談	来所または電話による乳幼児の健康・栄養(食事)相談	随時
	子育てサークル支援	子育てグループ活動への支援	随時
幼 児	1 歳 6 か月児健康診査	身体測定、内科及び歯科健診、視聴覚検査、保健・栄養・歯科・子育て健康相談、ブラッシング指導、フッ化物歯面塗布	33 回
	おやこ相談	子どもの発達や育児の悩み等、心理発達相談員による相談	月 1～2 回
	おやこ(にこにこ)教室	親子でのふれあいや小集団での遊びを通じて、発達面で気になる児の経過観察と保護者への育児支援	月 1 回
	3 歳児健康診査 (セカンドブックふじ事業)	身体測定、内科・眼科及び歯科健診、尿検査、聴覚検査、目の屈折検査、保健・栄養・歯科・子育て健康相談、フッ化物歯面塗布	38 回
	5 歳児健康診査 (富士ヒノキ製立体パズル贈呈事業)	身体測定、内科・眼科健診、集団遊び及び教育、子育て健康相談、フッ化物歯面塗布、専門相談(心理・療育・栄養)	38 回
	精密健康診査	1 歳 6 か月児・3 歳児・5 歳児健診で要精密検査児に医療機関紹介	随時
思 春 期	健診事後支援(園訪問)	5 歳児健診で経過観察となり、園で支援が必要な児に、園と連携し就学に向け親子支援を実施	随時
	歯科保健	幼稚園・保育園児と保護者に対してフッ化物利用推進講座等を実施 希望する園でフッ化物洗口毎日法を実施	41 園
	思春期講座	性に関する正しい知識と生命の尊さを学ぶ講座	10 回
思 春 期	思春期講座サポーター養成事業	子ども達に命の大切さを伝えていただく人を募集し、思春期講座をサポートする人材として養成	思春期講座 事前セミナー 1 回
	母子訪問指導	・乳児家庭全戸訪問事業(生後4 か月までに全戸訪問) ・養育支援訪問事業 ・乳幼児健診未受診家庭等の訪問指導 ・関係機関との連携及び調整	1,400 人 900 人 160 人 随時

(5) 食育推進事業

事業名		事業内容及び方法	事業計画
会議	食育推進会議	第4次富士市食育推進計画の推進・評価	年3回
	食育推進事業実行委員会	食育推進事業の企画・実施	年3回
	食育推進連絡会・担当者部会	食育推進計画実施計画作成	年2回
食育啓発事業	第17回富士山おむすび計画 食育弁当コンテスト	中学生を対象に手作り弁当のレシピを募集し、審査・選考し、入賞者を表彰する	年1回
	食育啓発	各種イベントで、食育推進計画及び食育の啓発活動を行う	年3回
	健康・食育サポーター事業	健康・食育啓発事業に参加するボランティアを登録し、活用する	随時
食育推進事業	食育講演会	食育に関する体験型講演会を実施	年1回
	小中学生栄養調査	小学校6年生と中学校1年生を対象に食生活頻度調査を実施し、個々の栄養状態に関する結果票を家庭に配布する	3校
	高校生の健康づくり普及啓発	文化祭等のイベントで、健康づくりの普及啓発を行う	2校
	高校生の食生活講座	高等学校で食生活講座、調理実習を行う。	3校
	食育講座	幼稚園・地区まちづくりセンター等で、食育講座を実施	年30回
	食育推進地区事業	富士見台・神戸・吉永北地区において、小中学校と連携した食育推進事業を実施	3地区
	食育推進校事業	富士見台小学校・神戸小学校・吉永第二小学校・吉原北中学校において、児童・生徒・保護者を対象に食育授業を実施	4校
食推活動支援	研修会	食生活推進員が普及啓発活動に必要な知識を得るため、講話や調理実習等の研修を行う	総会 1回 役員会 6回 研修会 10回
	健康クッキング	地区まちづくりセンターで食育の一環として、小学生を対象としたラーメン作り講座を実施	13回
	地区活動	地区イベント等で食生活改善、食育に関する啓発活動等を実施	10回

4 その他

事業名	事業内容
学生実習指導	保健師・看護師・栄養士等の学生に対する地域実習指導
まちづくりセンター事業への講師派遣	家庭教育学級、高齢者学級等への講師として保健師、栄養士派遣
その他の講師派遣	生活習慣病予防等に関する講話の講師として保健師、栄養士派遣
市政いきいき講座	健康政策課・地域保健課・保健医療課の業務内容や健康づくり・食育に関する知識についての出前講座